

ウシタキソウ

Circaea cordata Royle

アカバナ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

草本。草丈40～60cmになり、ミズタマソウに似ているが、全草に軟らかい長毛と短毛を密生する。葉には長い柄があり、葉身は卵状心臓形。花は白色で花弁は2個。総状花序の長さは7～15cm。球形の果実には硬い鉤状の毛がある。

国内分布

北海道、本州、四国、九州。

県内分布

外浦区、内浦区、口能登区、加賀中央区、南加賀区。

生態など

多年生。秋に新しい匍匐根茎を伸ばし、その先端に越冬芽をつける。花期は8～9月。

生育環境

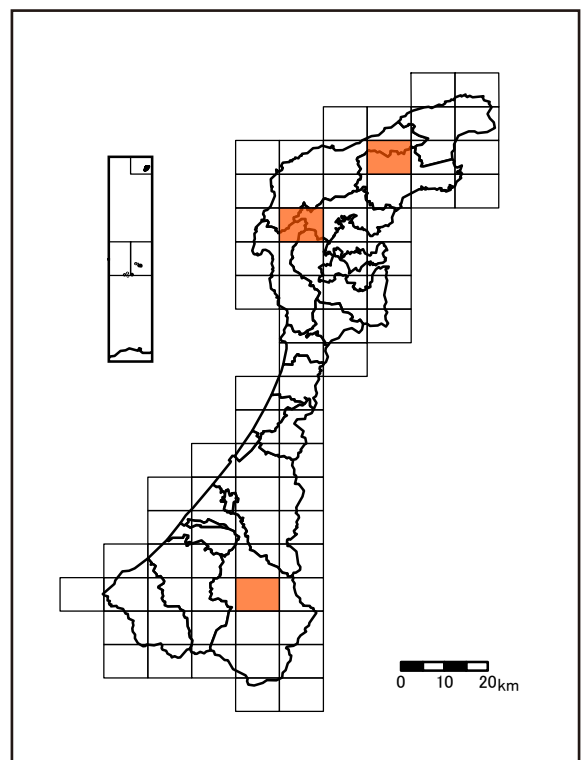
山地の林下および草地。

危険要因

自然遷移、産地局限。



小野ふみゑ・2007年8月25日・輪島市



県内の分布